

1. 次の文章を読み、()に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

「お伊勢さん」と親しまれる伊勢の神宮。正式名称は(1)である。養老2年〈西暦(2)年〉に成立した日本最古の史書(3)に(4)神宮と記されるのは(5)で、(6)は後に山田原に鎮座した。式年遷宮の制度により古代様式を保ちながらも、常に新しい(7)が存在する。

- | | | | | |
|-----|----------|----------|----------|-----------|
| (1) | (イ) 伊勢神宮 | (ロ) 皇大神宮 | (ハ) 大神宮 | (ニ) 神宮 |
| (2) | (イ) 712 | (ロ) 720 | (ハ) 723 | (ニ) 794 |
| (3) | (イ) 古事記 | (ロ) 日本後紀 | (ハ) 続日本紀 | (ニ) 日本書紀 |
| (4) | (イ) 伊勢二所 | (ロ) 天照 | (ハ) 皇大 | (ニ) 伊勢 |
| (5) | (イ) 伊勢神宮 | (ロ) 皇大神宮 | (ハ) 皇室祭祀 | (ニ) 歴代天皇 |
| (6) | (イ) 皇大神宮 | (ロ) 斎王制度 | (ハ) 神嘗祭 | (ニ) 豊受大神宮 |
| (7) | (イ) 斎王 | (ロ) 祭主 | (ハ) 遷宮 | (ニ) 社殿 |

2. 次の文章を読み、()に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

(8) とは食事を司る神のこと。(9) の御饌殿では、毎日(10) の二度、(11) に食事を供える(12) が続けられている。日毎に供えられる御饌は、(13) ・魚・海藻・野菜・果物・(14) ・水・酒である。

(8) (イ) 美し国 (ロ) 御饌都国 (ハ) 御饌都神 (ニ) 相殿神

(9) (イ) 内宮 (ロ) 外宮 (ハ) 忌火屋殿 (ニ) 御贄調舎

(10) (イ) 朝夕 (ロ) 宵暁 (ハ) 朝晩 (ニ) 朝宵

(11) (イ) 125 社 (ロ) 天皇 (ハ) 天照大御神 (ニ) 正宮

(12) (イ) 日毎朝夕大御饌祭 (ロ) 日毎朝夕御饌祭
(ハ) 日別朝夕御饌祭 (ニ) 日別朝夕大御饌祭

(13) (イ) 御飯 (ロ) 稻穂 (ハ) 抜穂 (ニ) アワビ

(14) (イ) 新穀 (ロ) 簀笠 (ハ) 抜穂 (ニ) 御塩

3. 次の文章を読み、()に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

(15) 時代後期から(16)時代に発生したと思われる(17)は、(18)時代には最盛期を迎える。(17)は伊勢神宮の信仰を全国に広め、毎年(19)や(20)を配布することにより(21)と呼ばれる人々との絆を深めてきた。また、(17)は人々を(22)に導き、(23)と呼ばれる社会現象の大きな原動力ともなった。しかし、(17)は(24)には全廃された。

- | | | | |
|------------------|------------|-----------|-------------|
| (15) (イ) 奈良 | (ロ) 平安 | (ハ) 鎌倉 | (ニ) 室町 |
| (16) (イ) 平安 | (ロ) 鎌倉 | (ハ) 室町 | (ニ) 戦国 |
| (17) (イ) 伊勢講 | (ロ) 勧進聖 | (ハ) 慶光院上人 | (ニ) 御師 |
| (18) (イ) 鎌倉 | (ロ) 室町 | (ハ) 安土桃山 | (ニ) 江戸 |
| (19) (イ) 神宮大麻 | (ロ) 神楽大麻 | (ハ) 御祓大麻 | (ニ) 太夫大麻 |
| (20) (イ) 伊勢暦 | (ロ) 伊勢祝詞 | (ハ) 庁宣 | (ニ) 宇治大橋勧進書 |
| (21) (イ) 信者 | (ロ) 国人 | (ハ) 檀家 | (ニ) 神人 |
| (22) (イ) 朝熊山 | (ロ) 熊野三山 | (ハ) 末社巡拝 | (ニ) 伊勢参宮 |
| (23) (イ) 125 社巡り | (ロ) 船参宮 | (ハ) おかげ参り | (ニ) 撰末社巡拝 |
| (24) (イ) 江戸時代中期 | (ロ) 幕末 | | |
| (ハ) 明治時代初期 | (ニ) 明治時代中期 | | |

4. 次の文章を読み、()に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

現在神宮の祭祀を司るのは、上から(25)・(26)・(27)・(28)・(29)・(30)たちであるが、古くは(31)や(32)と呼ばれる職掌もあった。特に(25)は現在とは性格が異なるものの、その歴史は古い。明治時代の神宮改革以前は(33)が任じられていた。明治以降は(34)もしくは(35)の中から(36)により任命されることになった。戦後は(34)もしくは(34)であった者から選ばれることになっている。

- | | | | | |
|------|-----------|------------|----------|-----------|
| (25) | (イ) 天皇陛下 | (ロ) 勅使 | (ハ) 神宮祭主 | (ニ) 大宮司 |
| (26) | (イ) 神宮大宮司 | (ロ) 神宮祭主 | (ハ) 勅使 | (ニ) 神宮宮掌 |
| (27) | (イ) 神宮大宮司 | (ロ) 神宮少宮司 | (ハ) 権宮司 | (ニ) 禰宜 |
| (28) | (イ) 神宮禰宜 | (ロ) 神宮宮掌 | (ハ) 神宮技監 | (ニ) 神宮権禰宜 |
| (29) | (イ) 神宮宮掌 | (ロ) 神宮権禰宜 | (ハ) 神宮祭主 | (ニ) 神宮出仕 |
| (30) | (イ) 神宮権宮司 | (ロ) 神宮禰宜 | (ハ) 神宮宮掌 | (ニ) 神宮権禰宜 |
| (31) | (イ) 山田奉行 | (ロ) 造宮使 | (ハ) 物忌 | (ニ) 小匠 |
| (32) | (イ) 内人 | (ロ) 作人 | (ハ) 神人 | (ニ) 祭人 |
| (33) | (イ) 藤原氏 | (ロ) 藤波氏 | (ハ) 荒木田氏 | (ニ) 皇女 |
| (34) | (イ) 陸軍大将 | (ロ) 公爵 | (ハ) 皇族 | (ニ) 内親王 |
| (35) | (イ) 公爵 | (ロ) 侯爵 | (ハ) 伯爵 | (ニ) 男爵 |
| (36) | (イ) 天皇 | (ロ) 内閣総理大臣 | (ハ) 宮内省 | (ニ) 神宮大宮司 |

5. 次の文章を読み、()に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

神宮の鳥居は、(37) 鳥居の一種であるが、一般的な(37) 鳥居と比較するとかなり構造が異なっているので(38) 鳥居とも呼ばれる。先ず、笠木は円筒形ではなく側面が(39) 角形となっている。次に、貫は(40) という特徴がある。

- | | | | |
|--------------|---------------|--------|--------|
| (37) (イ) 明神 | (ロ) 伊勢 | (ハ) 両部 | (ニ) 神明 |
| (38) (イ) 神宮 | (ロ) 伊勢 | (ハ) 神明 | (ニ) 素木 |
| (39) (イ) 三 | (ロ) 四 | (ハ) 五 | (ニ) 六 |
| (40) (イ) 円筒形 | (ロ) 両柱部に貫通する | | |
| (ハ) 台形 | (ニ) 両柱部に貫通しない | | |

6. 次の文章を読み、()に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

宇治橋に付属する鳥居は、元は東詰の鳥居が(41) の(42) で、西詰めの鳥居が(43) の(44) をそれぞれ再利用されている。また、東詰めの鳥居は20年後に(45) の(46) の鳥居となり、西詰めの鳥居は(47) の(48) の鳥居となる。

- | | | | |
|---------------|---------|-----------|-----------|
| (41) (イ) 内宮 | (ロ) 外宮 | (ハ) 中重 | (ニ) 第一 |
| (42) (イ) 鳥居 | (ロ) 心御柱 | (ハ) 棟持柱 | (ニ) 御樋代木 |
| (43) (イ) 内宮 | (ロ) 外宮 | (ハ) 中重 | (ニ) 第一 |
| (44) (イ) 鳥居 | (ロ) 心御柱 | (ハ) 棟持柱 | (ニ) 御樋代木 |
| (45) (イ) 桑名市 | (ロ) 鈴鹿市 | (ハ) 津市 | (ニ) 亀山市 |
| (46) (イ) 関の追分 | (ロ) 日永 | (ハ) 長良の渡し | (ニ) 七里の渡し |
| (47) (イ) 桑名市 | (ロ) 鈴鹿市 | (ハ) 津市 | (ニ) 亀山市 |
| (48) (イ) 関の追分 | (ロ) 日永 | (ハ) 長良の渡し | (ニ) 七里の渡し |

7. 次の設問を読んで、それぞれ正しいものを選んで、記号で答えなさい。

(49) 次の神宮の祭儀で、10月に行われないのはどれですか。

- (イ) 神御衣祭 (ロ) 神嘗祭 (ハ) 風日祈祭 (ニ) 御塩殿祭

(50) 伊勢市楠部町にある神宮神田の面積はおよそどれくらいありますか。

- (イ) 300 m² (ロ) 3,000 m² (ハ) 30,000 m² (ニ) 300,000 m²

(51) 神宮文庫の所在地は次のどれですか。

- (イ) 伊勢市倭町 (ロ) 伊勢市神田久志本町
(ハ) 伊勢市楠部町 (ニ) 伊勢市倉田山

(52) 次の建物で、他の社殿と建築様式が異なるのはどれですか。

- (イ) 外宮の御饌殿 (ロ) 内宮の東宝殿 (ハ) 外宮の外幣殿 (ニ) 内宮の御稻御倉

(53) 御木曳に際して歌われる木遣音頭は、およそ何年の伝統がありますか。

- (イ) 250 年 (ロ) 350 年 (ハ) 450 年 (ニ) 550 年

(54) 宇治橋の守護神をまつる神社は次のどれですか。

- (イ) 饗場橋姫神社 (ロ) 宇治之橋姫神社
(ハ) 饗土姫橋神社 (ニ) 饗土橋姫神社

(55) 今回の遷宮の宇治橋渡始式はいつ行われましたか。

- (イ) 10月3日 (ロ) 10月15日 (ハ) 11月1日 (ニ) 11月3日

(56) 歴代天皇で、最初に神宮に参拝したのはどの天皇ですか。

- (イ) 天武天皇 (ロ) 持統天皇 (ハ) 孝明天皇 (ニ) 明治天皇

(57) 皇學館大学の前身は次のどれですか。

- (イ) 神宮皇學館 (ロ) 神都皇學館 (ハ) 皇學教院 (ニ) 伊勢皇學館

(58) かつて本様使という役人が、神宝の調査を行う際、どこに納められている神宝を見ましたか。

- (イ) 正殿と外幣殿 (ロ) 東宝殿と西宝殿
(ハ) 西宝殿と外幣殿 (ニ) 神宝庫

- (59) 現在は使われていない神職の名称はどれですか。
(イ) 権宮司 (ロ) 権禰宜 (ハ) 宮掌 (ニ) 出仕
- (60) 神宮の祭典は三種に分類できるが、関係がないものは次のどれですか。
(イ) 遷宮祭 (ロ) 臨時祭 (ハ) 例大祭 (ニ) 恒例祭
- (61) 御神宝の御鏡について、正しいのはどれですか。
(イ) 皇大神宮の御料は八花崎で、豊受大神宮の御料は円形である
(ロ) 皇大神宮の御料は円形で、豊受大神宮の御料は八花崎である
(ハ) 皇大神宮の御料は八花崎で、豊受大神宮と別宮は円形である
(ニ) 皇大神宮は円形で、豊受大神宮と14の別宮は八花崎である
- (62) 宇治橋が最初に架けられたのは何時代といわれていますか。
(イ) 鎌倉時代 (ロ) 室町時代 (ハ) 安土桃山時代 (ニ) 江戸時代
- (63) 宇治橋の擬宝珠は合計いくつありますか。
(イ) 10基 (ロ) 12基 (ハ) 14基 (ニ) 16基
- (64) 宇治橋の敷き板の数に最も近い数値はどれですか。
(イ) 300 (ロ) 400 (ハ) 500 (ニ) 600
- (65) 神宮茶室はいつ竣工しましたか。
(イ) 昭和50年 (ロ) 昭和60年 (ハ) 平成6年 (ニ) 平成16年
- (66) 神宮で供えられる4種類のお酒は、白酒・黒酒・清酒ともう1種はどれですか。
(イ) 赤酒 (ロ) 甘酒 (ハ) 冷酒 (ニ) 醴酒
- (67) 御塩殿で焼き固めが行われるのはいつですか。
(イ) 7月上旬の1回 (ロ) 土用の頃に1回
(ハ) 冬至と夏至の2回 (ニ) 3月と10月の2回

- (68) 神宮が神楽殿で参拝者の祈願を取り扱うようになった経緯は次のどれですか。
- (イ) 明治初期に伊勢の御師が全廃され、それまで御師が取り扱っていた神楽を継承した
 - (ロ) 幕末に桑名藩より雅楽の伝授を受けた神宮は、明治初年より神楽殿を設置して祈願を取り扱うようになった
 - (ハ) 明治初年の神宮改革によって私幣禁断の制が撤廃されたことにより、神宮でも参拝者の祈願を取り扱うようになった
- (ニ) 明治維新によって山田奉行が廃止されたため、経済的基盤を失った神宮が自活する手段として神楽殿を設置して祈願を取り扱うようになった
- (69) 神宮でおみくじを取り扱わない理由としてあげられるのは次のどれですか。
- (イ) 江戸時代に山田奉行より禁じられていたなごり
 - (ロ) 神宮神部署官制という法律によって授与品は大麻のみと定められていたから
 - (ハ) おみくじが普及する以前から神宮では取り扱う伝統がなかったため
- (ニ) 私幣禁断の制によって個人的な祈願は御師の専門とする長い風習があるため

8. 次の文章を読み、()に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

現在、神宮では平成(70)年より、(71)年まで、(72)年の歳月と(73)以上の祭りと行事を重ねて、第(74)回式年遷宮が行われている。式年とは(75)ということで、20年に1度の(76)とは正殿をはじめ諸殿舎、(77)に至るまですべてを新たに造り替え、神々にお遷りいただく祭りで、いくつかの重要な祭りにおいては、(78)に日時をお決めいただく(79)を仰ぐ。

- | | | | | |
|------|------------------------------|----------------------------------|-----------|----------|
| (70) | (イ) 16 | (ロ) 17 | (ハ) 18 | (ニ) 19 |
| (71) | (イ) 23 | (ロ) 24 | (ハ) 25 | (ニ) 26 |
| (72) | (イ) 7 | (ロ) 8 | (ハ) 9 | (ニ) 10 |
| (73) | (イ) 20 | (ロ) 25 | (ハ) 30 | (ニ) 35 |
| (74) | (イ) 61 | (ロ) 62 | (ハ) 63 | (ニ) 64 |
| (75) | (イ) 定められた年
(ハ) 延喜式に記載された年 | (ロ) 耐久年限
(ニ) 100 年を 20 で割った年数 | | |
| (76) | (イ) 造宮 | (ロ) 造替 | (ハ) 新宮 | (ニ) 遷宮 |
| (77) | (イ) 御神体 | (ロ) 御樋代 | (ハ) 御装束神宝 | (ニ) 八咫御鏡 |
| (78) | (イ) 天皇陛下 | (ロ) 宮内庁長官 | (ハ) 文化庁長官 | (ニ) 神宮祭主 |
| (79) | (イ) 御采配 | (ロ) 御治制 | (ハ) 御勅意 | (ニ) 御治定 |

9. 次の文章を読み、()に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

正遷宮復興のため、遷宮浄財の(80)に尽力したのは、(81)という尼僧である。まず(82)が、諸国を行脚し、集まった浄財によって(83)を造替した。その赤誠は三代目(84)に受け継がれ、皇室の御信任を篤くし、天文20年(1551年)に(85)の院号を(86)より賜った。130年ぶりに(87)の正遷宮が遂行されたが、(88)までに及ばなかったことを遺憾とした四代目(89)の働きかけに応じた(90)は三千貫文を献納した。

- | | | | | |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| (80) | (イ) 勧請 | (ロ) 勧進 | (ハ) 勧業 | (ニ) 勧酬 |
| (81) | (イ) 慶徳院上人 | (ロ) 慶応院上人 | (ハ) 慶照院上人 | (ニ) 慶光院上人 |
| (82) | (イ) 守悦 | (ロ) 周徳 | (ハ) 清順 | (ニ) 周養 |
| (83) | (イ) 内宮文殿 | (ロ) 宇治橋 | (ハ) 斎宮 | (ニ) 外宮 |
| (84) | (イ) 守悦 | (ロ) 周清 | (ハ) 清順 | (ニ) 周養 |
| (85) | (イ) 神龍院 | (ロ) 大勧進院 | (ハ) 慶光院 | (ニ) 大本願院 |
| (86) | (イ) 後陽成天皇 | (ロ) 後嵯峨天皇 | (ハ) 後水尾天皇 | (ニ) 後奈良天皇 |
| (87) | (イ) 内宮 | (ロ) 外宮 | (ハ) 月読宮 | (ニ) 伊雑宮 |
| (88) | (イ) 内宮 | (ロ) 外宮 | (ハ) 別宮 | (ニ) 摂末社 |
| (89) | (イ) 守悦 | (ロ) 周清 | (ハ) 清順 | (ニ) 周養 |
| (90) | (イ) 織田信長 | (ロ) 豊臣秀吉 | (ハ) 徳川家康 | (ニ) 徳川家光 |

10. 次の文章を読み、()に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

平安から鎌倉に至る 15 回の遷宮記録より例証を抄出した (91) に、「皇家第一の (92)、神宮無双の (93)」と称せられたように、遷宮は立制以来国家の公的制度的下に位置づけられていた。『(94)』には、朝廷から (95) という監督権を持つ官吏が木工 48 人を率いて赴任し、(96) の 5 ヶ国から国ごとに国司・郡司が役夫を率いて従事することが定められている。やや下って、『(97)』には朝廷から派遣された官吏に対する給付や工匠・役夫に対する糧食などは、すべて (98) 及び (99) の神税を用い、不足の場合は (100)、すなわち国庫から補充すべきことが見えている。これによっても遷宮にかかる国家的意義の容易ならざることが知られる。

- | | | | | |
|-------|--|--|----------|----------|
| (91) | (イ) 神宮雜例集 | (ロ) 遷宮記 | (ハ) 遷宮雜例 | (ニ) 遷宮例文 |
| (92) | (イ) 大事 | (ロ) 大宮 | (ハ) 重宮 | (ニ) 重事 |
| (93) | (イ) 大事 | (ロ) 大宮 | (ハ) 重宮 | (ニ) 重事 |
| (94) | (イ) 皇大神宮儀式帳
(ハ) 神祇令 | (ロ) 延喜大神宮式
(ニ) 神鳳抄 | | |
| (95) | (イ) 遷宮使 | (ロ) 造宮使 | (ハ) 造替使 | (ニ) 造宮使 |
| (96) | (イ) 伊勢・大和・美濃・尾張・三河
(ハ) 伊勢・伊賀・大和・近江・尾張 | (ロ) 伊勢・美濃・尾張・三河・遠江
(ニ) 伊勢・志摩・伊賀・紀伊・尾張 | | |
| (97) | (イ) 皇大神宮儀式帳
(ハ) 神祇令 | (ロ) 延喜大神宮式
(ニ) 神鳳抄 | | |
| (98) | (イ) 神郡 | (ロ) 神領 | (ハ) 御厨 | (ニ) 御園 |
| (99) | (イ) 神部 | (ロ) 神家 | (ハ) 神戸 | (ニ) 神座 |
| (100) | (イ) 役夫工米 | (ロ) 正倉院 | (ハ) 正税 | (ニ) 年貢 |